

令和８年度 奈良伝統工芸後継者育成研修第８期生 募集要項

・ 本事業の目的

我が国の伝統工芸は、歴史とともに受け継がれてきたその細やかな手仕事が日本のみならず海外においても高く評価され、注目を集めている一方で、技術革新やライフスタイルの変化、少子高齢化の進行等の社会構造の変化により伝統工芸の後継者不足は深刻化しています。

奈良市では、奨励金の支給や経営力強化・販路拡大のためのプログラムを通じ、**技術研鑽と経営力向上の両面から奈良工芸の後継者を育成・支援**することにより、その技術・技法を後世に伝承することを目的として、令和８年度４月から研修を開始する奈良伝統工芸後継者育成研修第８期生を募集します。

・ 研修科目及び人員

奈良一刀彫 １名 ※募集終了

奈良晒 １名 ※募集を令和８年１月７日（水曜）まで延長しました。

・ 研修期間

令和８年４月１日～令和１１年３月３１日 ※１年ごとに研修期間更新のための審査があります。

・ 対象者

奈良伝統工芸の後継者となる意志を有し、次のいずれにも該当する方

- (１) 研修開始時（令和８年４月１日）において満４０歳未満の方
- (２) 研修を受けようとする科目の基礎技術を取得している方
- (３) 奈良への愛着があり、研修修了後も奈良工芸に携わる意欲を持っている方

・ 研修内容

- (１) 奈良伝統工芸の工房主（以下「工房主」という。）が行う基本的な指導
- (２) なら工藝館等において行う奈良伝統工芸の技術的な自己研修
- (３) なら工藝館等で開催される制作実演等への参加
- (４) 自立を見据えた経営力強化・販路拡大のためのプログラムの受講

※上記(１)～(３)の研修の合計日数は、１月につき２０日以上とします。

・ 研修費用

研修にかかる経費については無料。ただし、材料費については研修生が負担するものとします。

・ 研修奨励金

研修の期間中、研修生に月額１５０,０００円が奈良伝統工芸の人づくり奨励金として交付されます。

・ 第一次選考

(1) 第一次選考（書類審査）

応募者は、下記の書類を番号順にし、提出してください。

① 応募申請書・履歴書

所定の用紙に記入し、顔写真を貼付ください。（5×4cm、上半身、無帽、6 カ月以内に撮影したもの）

② 作品のカラー写真

ご自身の作品のカラー写真を所定の用紙に貼り付けてください。審査項目を参照の上、作品の写真を添付してください（L 判 89mm×127mm、合計 10 枚以内）。写真下へ氏名、作品名、作品のサイズ、制作年、作品の説明を記載してください。

※応募書類は返却しませんので、ご了承ください。

(2) 応募期間

令和 7 年 12 月 10 日（水）まで ※奈良晒のみ令和 8 年 1 月 7 日（水曜）まで募集期間を延長しました

直接持参の場合は、月曜日を除き午前 10 時から午後 5 時まで受け付けます。

郵送の場合は受付最終日必着とし、「応募書類」と朱書した書留郵便等記録が残る方法で送付ください。

(3) 応募先

〒630-8346 奈良市阿字万字町 1 番地の 1

なら工藝館（奈良伝統工芸後継者育成研修募集事務局）

(4) 第一選考結果

令和 7 年 12 月下旬（予定） ※メールにて通知します。

・ 第二次選考

第一次選考を通過した方のみ、研修生推薦審査委員による作品審査と面接によって行います。

(1) 作品の提出

- ・ 過去に制作した、希望科目の作品を 2～3 点持参してください（審査項目に基づき採点を行います）。
- ・ 作品は選考日に持参してください。作品の搬入・搬出は各自の責任で行うこととします。
- ・ 作品は、選考終了後、速やかに引き取ってください。引き取りのない作品の管理には責任を負いかねます。

(2) 選考日時及び場所

日時 令和 8 年 1 月 19 日（月）（予定）

場所 なら工藝館（奈良市阿字万字町 1 番地の 1）

(3) 第二次選考結果

令和 8 年 1 月下旬 ※文書にて通知します。

・問い合わせ先

〒630-8346 奈良市阿字万字町 1 番地の 1

なら工芸館（奈良伝統工芸後継者育成研修募集事務局）

電話 0742-27-0033

FAX 0742-27-9922

Mail website.admin@nara-kogeikan.city.nara.nara.jp



近鉄奈良駅下車徒歩 7 分、JR 奈良駅下車徒歩 15 分